

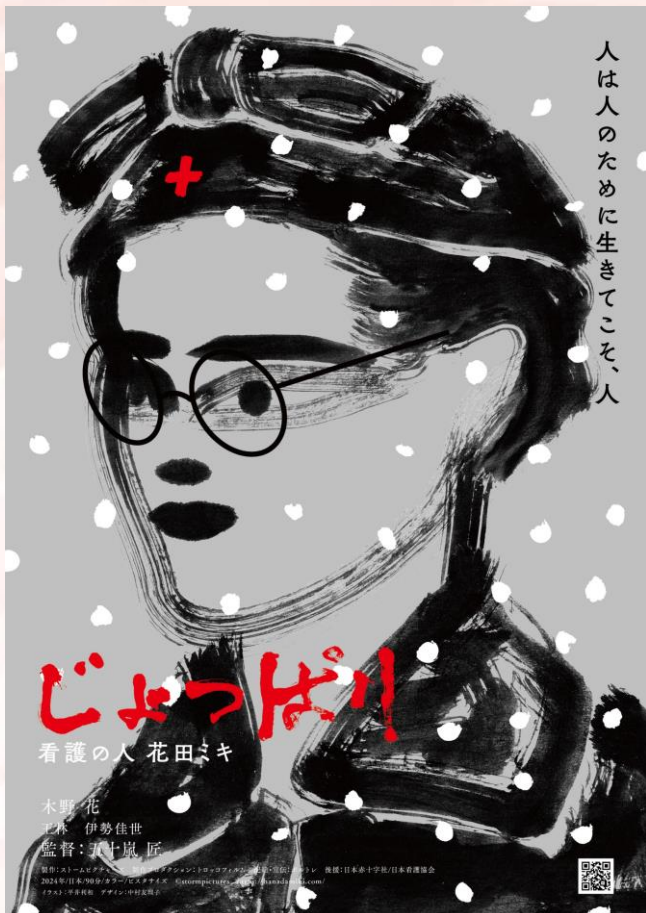
神戸市看護大学

映画上映会

「じょっぱり 看護の人花田ミキ」

参加費：無料
先着300名

戦中戦後の激動期に「保健と看護」に生涯を捧げ『青森のナイチンゲール』と評された実在の人物・花田ミキ（1913～2006）の波乱万丈の生涯と命の尊さを映画化したヒューマンドラマ。地域の皆様、保健師・助産師・看護師の皆様、学生たちに、改めて【看護の魅力】を知っていただきたいと思い、映画上映会を企画いたしました。どなたでも、ご参加いただけます。



日時：2025年3月8日（土）

開場13:00 開始13:30 (閉会15:15)

会場：神戸市看護大学ホール

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4

申込方法

申込締切3月5日（水）

駐車場はないので公共交通機関でお越しください

観賞をご希望の方は、メール、FAX、申し込みフォーム・QRコードのいずれかの方法でお申し込みください

申し込みフォーム： <https://forms.office.com/r/43WeEyKSPW>

メール： ichikan-c@kobe-ccn.ac.jp (参加者のお名前と連絡先、お住まいの地域を記入してお送りください)

FAX：078-794-8086 (裏面のFAX申し込み用紙にてお送りください)

お問い合わせ: ichikan-c@kobe-ccn.ac.jp

※上記申込方法が難しい場合は、神戸市看護大学で用紙による申し込みができます



参加申込み

ご参加いただくにあたって、チケットの配布はございませんので、直接会場へお越しください。当日の午前9時の時点で神戸市に「大雨警報・暴風警報・特別警報」のいずれか一つ以上発令されている場合は中止とさせていただきます。イベントの中止案内は神戸市看護大学のホームページでもお知らせいたします。

■主催：神戸市看護大学 いちかんダイバーシティ看護開発センター

あたりまえの日常が
なによりも愛おしい

青森県の伝説の人物、花田ミキ。
看護に命をかけた波乱万丈の生き様を映画化
「保健と看護」に命をささげた生涯を描く！

主演を務めるのは青森県出身で、NHK連続テレビ小説「ブギウギ」での演技が記憶に新しい木野花。また花田ミキと心を通わせるシングルマザー役にお茶の間で大人気の青森県出身タレント王林が扮し、実力派舞台女優として名を馳せる伊勢佳世が、若かりし頃の花田ミキを嚆とした演技で見事に演じ切った。

監督を務めたのは、これまで実在の人物を題材に映画製作を続けてきた青森県出身の名匠・五十嵐匠。戦争の悲劇、命を守る保健師の原点、そして「この時代を生きている」ことの意味。人生の喜怒哀楽、あらゆるものが詰まった、観るものの心をわしづかみにする感動作が誕生した。

ただ生きていてくれたらいい。
究極の優しさは相手の命を想い続けること

シングルマザーとして息子リクの子育てに追われる日々をおくっていたちさと（王林）は、仕事先のスーパーの常連である花田ミキ（木野花）と出会う。人嫌いとして近所でも有名であった花田だが、ちさとやリクとの何気ない日常を過ごすうちに、人のぬくもりに触れ、自然と心を通わせていく。花田は自らがかつて看護師であったことをちさとに告白し、当時の社会情勢や今日までどのような生き方をしてきたのかについて静かに語り始める。

花田の若い頃（伊勢佳世）の姿は、八戸赤十字病院で集団感染が起きたポリオの治療法を広め、看護に対して誰よりも懸命に向き合い、生き抜いた姿だった。ちととは、幼い頃に亡くなった自らの母親も看護師であったことから、花田に対して親近感を抱くようになっていったのだが……

新しい時代に、新しい夢をも
協賛：LINKMORE
リンクモア・青森県グループ

「映画上映会」FAX 参加申込書 FAX番号 078-794-8086

1. お名前（複数で来場される際は、全員のお名前をご記入ください。）

2. お申込代表者の連絡先（メールアドレスまたは電話番号）をご記入ください。

3. ご所属を教えてください。

- 地域住民、教育/実習ボランティア
 神戸市看護大学学部生/大学院生/教職員
 その他（

- 医療機関、保健福祉機関
 その他大学学部生/大学院生/教職員

）